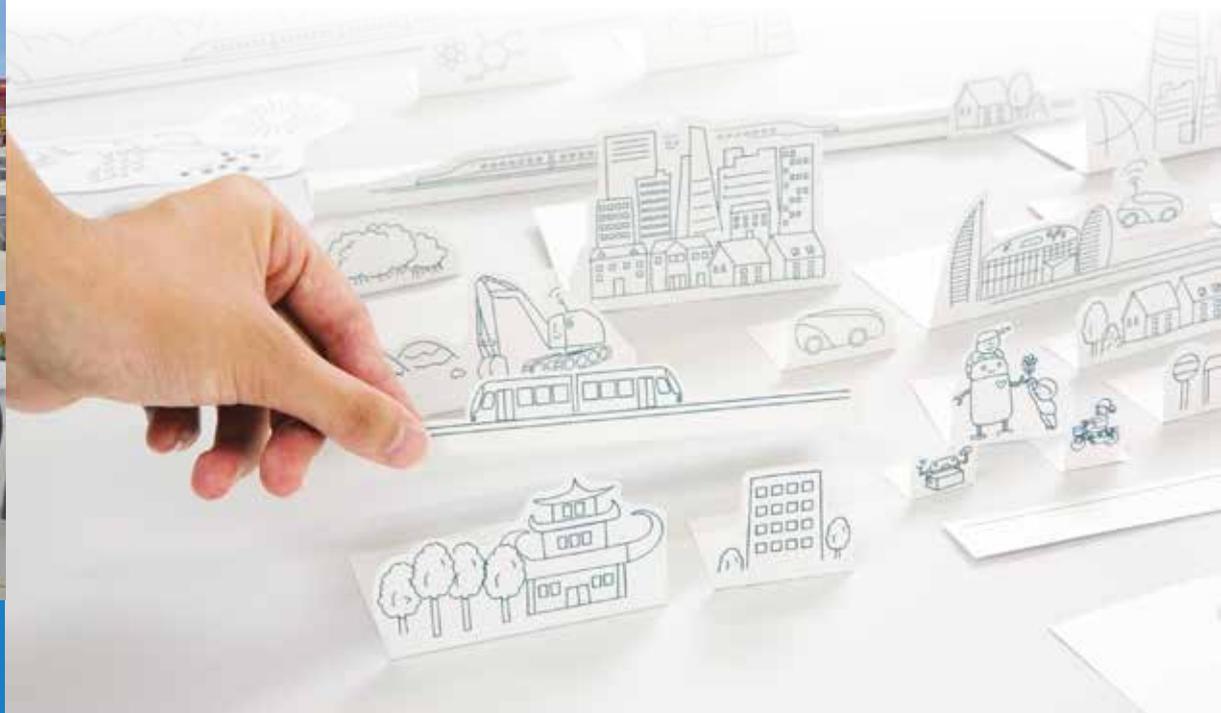


都市・交通デザイン学科



都市政策の先進地・富山で
都市環境と公共交通のあり方を探求。
強くしなやかな街づくりを富山から世界へ発信!

誰もがクリエイター。
その思いが未来の都市を築く。





“人に優しい町”…ってなんだろう？



Admission
policy

こんな夢を実現したい人のための学科です。

- 美しい都市づくりや、地域創生に興味がある。
- 都市や交通のユニバーサルデザインに興味がある。
- 地域のニーズにマッチした、利便性豊かで合理的な交通システムに興味がある。
- 防災のあり方や具体的な方法など、安全・安心な社会の実現に興味がある。

創る・まもる・つながる・あそぶ。 豊かな都市の未来を描こう！

日本の各都市を持続的に発展させるためには、都市の基盤を形作るインフラや防災の観点からのハード・ソフト両面の整備、そして地域活性化の観点からの地域資源の利活用やコミュニティ活性化が必要です。

本学科では、人間の活動領域としての都市と交通を対象に、自然科学、工学技術、社会科学を基盤としながら、デザイン思考を通じた実践を行うことで持続可能な都市の実現に寄与できる人材を育成します。授業は1年次から工学、理学、芸術文化学など多様なジャンルを連携・融合させながらも、JABEEに対応した国際水準の教育プログラムを進めています。また、理論の学修だけでなく、公共交通を軸としたコンパクトシティ先進都市で知られる富山の街をフィールドとした演習を多く取り入れ、より具体的、実践的な教育を行っています。

都市・交通デザイン学科 学びの特長

- ① 災害に強く安全・安心で美しい都市をデザインするための知識を修得。
- ② 経済・行政・社会の仕組みや都市の文化を理解して、都市や交通の計画を学ぶ。
- ③ 所定の科目を習得して卒業することで技術士補と測量士補を取得できるほか、様々な国家資格や民間資格の受験資格が得られる。

都市・交通デザイン学科



Place of
employment

卒業後の主な就職先

まちづくりや防災に関する行政機関、鉄道事業者、高速道路会社、建設会社、調査・測量・建設コンサルタント、メーカー（橋梁等）、情報通信業などでの活躍が期待されます。

- 官公庁 ●地方自治体 ●総合建設業
- 鉄道事業者 ●高速道路会社
- 建設・都市計画コンサルタント
- 測量コンサルタント ●環境コンサルタント
- 情報通信業 ●メーカー など



インフラ構造学



インフラ構造物、河川・自然環境、計画、設計、施工、維持管理、長寿命化

道路・橋梁・トンネル・鉄道・河川・ダム・電力・上下水道・空港・港湾等の社会・経済活動の基盤となるインフラ構造物の合理的な計画・整備・維持管理、及び長寿命化について、自然環境との調和、都市や地域の創生と持続的発展、安全・安心で快適な暮らしの実現をテーマとした教育・研究を行っています。



デザイン・環境学



都市空間・景観デザイン、環境デザイン、都市・建築工学、プロダクトデザイン、まちづくり、歴史・文化

土木や建築の計画・設計に関する工学的知識を踏まえ、地域の歴史・文化といった複合的視座とともに、都市空間・景観・環境・建築・プロダクトなどに関わる都市のトータルプランナー・デザイナーを育成します。また、人々がいきいきと豊かに暮らすためのまちづくりにも取り組んでいます。



国土・交通計画学



国土学、国土計画、交通政策、公共交通、コンパクトシティ、モビリティマネジメント、インフラ施設運営

人やモノ・情報がスムーズに行き交えることは、豊かな社会・国土の基本です。これからの人口減少社会における国土や交通のあり方、大規模災害発生時にも機能不全に陥らない交通ネットワーク、低炭素社会の実現など、現代と未来の国土や交通の諸課題に応える教育・研究を行っています。



情報・数理科学



データサイエンス、画像処理解析、数値シミュレーション、地理情報システム、高度交通システム、地域安全学

超スマート社会で注目されているスマートインフラ（建設×情報）を支える3D計測データ処理や無人航空機(UAV)空撮画像の解析技術、防災・減災を支えるGIS活用技術、そしてプログラミングや数値シミュレーションなど、データサイエンスとその関連技術に関する教育・研究を行っています。



都市・地域コミュニティ学



都市・地域計画、都市再生、エリアマネジメント、コミュニティ、ソーシャルキャピタル

都市や地域の計画・改善を図るうえで、住民や地元関係者との対話や協働、合意形成はとても重要です。そのようなプロセスを通じてこそ、より魅力的な価値が生まれます。まちづくりにおける豊かなコミュニケーションを通じた価値の形成やマネジメント手法について教育・研究を行っています。



防災・減災学



自然災害、発生防止・抑制対策、被害軽減対策、バイパス対策、防災デザイン、リスクマネジメント

今後、気候変動に伴う降雨量の増大や大規模地震の発生などが予測される中、限られた防災予算で最も効果的な防災デザインから安全・安心な社会を実現するための災害発生メカニズム、ハザードマップ、対策の考え方や設計手法、リスクマネジメントなどについて教育・研究を行っています。



Curriculum policy

都市・交通デザイン学科の学修においては、人間の活動領域としての都市、およびその活動を支える基盤となる交通を対象に、それらに関わる幅広い知識や芸術・専門的学識を身につけ、対象となる事柄の問題を発見・解決する力、それらに対し倫理観・責任感をもって社会に貢献する力をつけます。

4年間を通じて様々な人々と協議するコミュニケーション能力を養い、卒業後には専門的な職業人として地域と国際社会で活躍できる人材の育成を実現します。



卒業時の学位名称
学士(工学)
Bachelor of Engineering

- 都市と交通に関する、幅広い知識と教養を身につける教養教育。
- 都市と交通に関する、文理両面にわたる専門的知識や、問題発見・解決力を身につけるための専門教育。
- 責任感、コミュニケーション能力を身につけるための学部共通教育。
- カリキュラム・マップ ※カリキュラムは一部変更になる場合があります。



4年次	T4	卒業論文						
	T3						都市と交通の実践論	
	T2						耐震工学	
	T1						都市と建築の環境学	
3年次	T4						設計製図I、防災と情報インフラ設計学	
	T3						地盤・水理実験	
	T2						構造・材料実験	
	T1						コンクリート構造	
2年次	T4	応用数学					都市景観デザイン	
	T3		自然災害学 測量学				都市景観デザイン	
	T2		物質科学 工学概論/ 土木・建築・金属	データサイエンスI /多変量解析	デザイン思考 基礎		都市・地域計画学	
	T1		インフラ材料	計算機工学 基礎			都市と交通の 計画学基礎	
1年次	T4	人文科学系 社会科学系 自然科学系 医療・健康科学系						
	T3		微分積分II 線形代数II					
	T2	総合科目系 外国語系 保健体育系 情報処理系	微分積分I 線形代数I 力学	入門ゼミナール 都市デザイン学総論	工学概論/電気 電子・情報・機械 化学・生物			地球科学概論
	T1							
教養科目		専門基礎科目	都市デザイン学の基礎	情報処理の基礎	デザイン思考	社会貢献 コミュニケーション	都市や交通の計画	都市の建設や安全・安心
学部共通科目・専攻科目								

都市・交通デザイン学科

当学科は社会基盤系の学科であり、建築士の受験資格を取得するためには、上記の科目の他に、高岡キャンパスで開講される建築科目を受講する必要があります。なお、高岡キャンパスで開講される建築科目には定員が設けられているため、希望者多数の場合は選抜になります。



Qualification

都市・交通デザイン学科で学ぶと取得可能になる免許・資格

- 【国家資格】 技術士補/技術士/一級施工管理技士(土木、建築、管工事、電気工事、造園、建設機械)/測量士補/測量士/高等学校教諭一種免許状(工業)
- 【民間資格】 コンクリート技士/コンクリート主任技士/プレストレストコンクリート技士

※各資格を取得するにあたって、それぞれ一定の条件が必要となります。